



13:00 より開始致します。

今少しお待ちくださいませ。

御用の方はチャットでお声がけください。

第1回 オンラインセミナー

令和5年6月26日(月) 13:00~14:30

本日のプログラム

- 13:00~ 1.挨拶
- 13:02~ 2.スマートシティ官民連携プラットフォームについて
- 13:12~ 3.ユースケース資料の紹介
- 14:02~ 4.質疑応答
- 14:17~ 5.総務省からの情報共有
- 14:27~ 6.事務局からのお知らせ
- 14:30~ 7.閉会

【質疑応答について】

質問は**ウェビナーのQ&A機能**にて受け付けますので、積極的にご質問ください。
「5.質疑応答」の時間に、申込時に受領した質問も含めて、まとめて回答いたします。

1 挨拶

② スマートシティ官民連携プラットフォームについて

スマートシティ官民連携プラットフォームとは

スマートシティの取組を官民連携で加速することを目的に、企業、大学・研究機関、自治体、関係府省庁等を会員とする「スマートシティ官民連携プラットフォーム」を設立しています

◆ スマートシティ官民連携プラットフォームとは

- ▶ サイバーとフィジカルを高度に融合したSociety 5.0の実現に向け、AI、IoTなどの新技術やデータを活用したスマートシティをまちづくりの基本コンセプトとして位置付け、スマートシティの取組を官民連携で加速するため、自治体及び企業・研究機関、関係府省等を会員とする「スマートシティ官民連携プラットフォーム」を令和元年8月に発足することとなりました
- ▶ 企業、大学・研究機関、地方公共団体、関係府省等から構成されるこのプラットフォームを軸に、官民が一体となって全国各地のスマートシティの取組を強力に推進していきます

スマートシティ官民連携プラットフォームとは（合計946団体）

※令和5年5月末

会員（事業実施団体）641団体

企業、大学・研究機関等
(455団体)

地方公共団体
(186団体)

オブザーバー会員
(290団体)

会員（関係府省）12団体

内閣官房

警察庁

金融庁

文部科学省

厚生労働省

農林水産省

環境省

事務局

内閣府

総務省

経済産業省

国土交通省

デジタル庁

経済団体等（3団体）

（一社）日本経済団体連合会

（一社）産業競争力懇談会
(COCN)

（一社）システムイノベーションセンター (SIC)

スマートシティ官民連携プラットフォーム公式HP
<https://www.mlit.go.jp/scpf/index.html>



スマートシティ官民連携プラットフォームの活動概要

プラットフォームを通じて、①普及促進活動、②マッチング支援、③分科会の開催、④事業支援等を実施し、会員・オブザーバーの皆様のスマートシティの取組を支援しています

一般閲覧者に向けたコンテンツ

① 普及促進活動

②

お知らせ



HPの「お知らせ」コンテンツにて、スマートシティに関するイベントや、各府省の事業について最新情報を発信している

取り組み事例紹介



国の支援事業を活用した取組事例を「プロジェクト」コンテンツにて公表している

ニーズ・シーズ紹介



会員・オブザーバーである自治体の「ニーズ」資料や、民間事業者の「シーズ」資料を統一の様式で公表している

動画投稿



下記の内容の動画を公開
 ● 会員・オブザーバーのサービス動画
 ● オンラインイベントの記録コンテンツ

<一般視聴者>
 スマートシティに興味のある
 ・行政職員
 ・民間事業者
 ・一般市民



会員・オブザーバー限定のコンテンツ

メール配信



下記の内容を配信している
 ● スマートシティ関連イベント
 ● 国の支援事業・公募の案内
 ● 会員・オブザーバーより配信希望の情報

オンラインイベント



R5年度では計4回のオンラインセミナーの実施を予定している。R3、R4にはオンラインマッチングイベントを開催した

③

分科会の開催



具体的なテーマごとに、会員・オブザーバーによる分科会を開催（現在、8分科会）

④

相談窓口



会員・オブザーバーを対象とした相談窓口の設置

① 普及促進活動

お知らせ、取り組み事例紹介、メール配信、オンラインイベントを通して、スマートシティの最新トレンドやより深い知見、関連イベントや事業公募等の情報を取得することが可能です

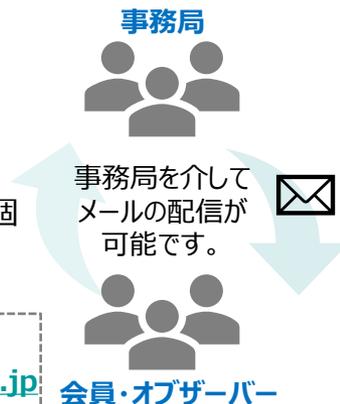
◆ お知らせ

- HPの「お知らせ」コンテンツにて、スマートシティに関するイベントや、各府省の事業について随時最新情報を発信しています

お知らせ	
2023.04.26	情報提供 「スマートシティサービスの連携ユースケース」の公開～更にスマートなまちづくりへ～ 国土交通省
2023.04.05	プレスリリース 令和5年度のスマートシティ関連事業に係る提案の公募について（4府省合同の公募について）内閣府
2023.04.05	情報提供 スマートシティ施策のKPI設定指針（第2版）の作成について 内閣府
2023.02.02	プレスリリース 先端的サービスの開発・構築や先端的サービス実装のためのデータ連携等に関する調査事業につ

◆ メール配信

- スマートシティ関連イベントや事業公募などに関する情報をメールにて発信しています
- 他の会員・オブザーバーに対して、情報を発信することも可能です
- ※情報発信をご希望の際には事務局へ個別にご連絡ください



【問い合わせ先】

事務局: mlit.smartcity@tohmatu.co.jp

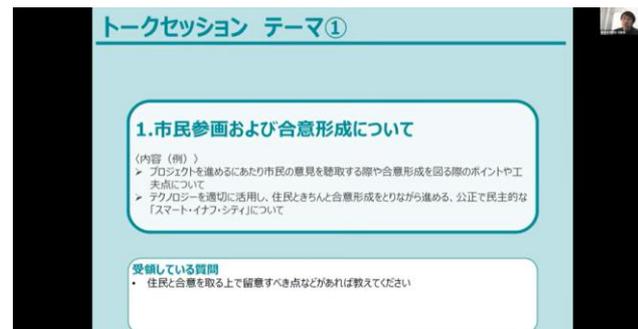
◆ 取り組み事例紹介

- 国の支援事業を活用した取組事例を「スマートシティプロジェクト」ページにて公表しています



◆ オンラインイベント

- 先進地域の取組発表や有識者の講演、関連府省庁からの事業内容の共有などを通して、スマートシティの最新トレンドやより深い知見などを共有しています



令和4年度 第3回オンラインセミナーより抜粋

② ニーズ・シーズ紹介

ニーズシート/シーズシートを通して、自治体の方はスマートシティ関連技術等を保有する事業者と、事業者の方は課題を抱える自治体とマッチングすることが可能です

◆ ニーズシート/シーズシートについて

- 会員・オブザーバーである自治体のニーズを記載した「ニーズシート」、民間事業者のシーズを記載した「シーズシート」をHPにて公表しています
- ニーズシートでは、都市のビジョン、解決したい課題、導入したい技術、解決の方向性などの情報を記載しています
- シーズシートでは、保有する技術と実績、技術を用いて解決可能な課題などの情報を記載しています

◆ マッチングの流れ

- 官民連携プラットフォームHPの「スマートシティの取組み」ページにて、会員及びオブザーバーよりご提案いただいた、スマートシティに関するニーズシート/シーズシートを掲載しております
- 興味のある課題（12分野に分類しております）で**フィルターをかけて、ニーズシートやシーズシートを検索**することが可能です
- ニーズシート/シーズシートの下部に担当者の方の連絡先を記載しております。マッチングを図りたい事業者様・自治体様がいましたら、**個別にご連絡**いただくことが可能です

スマートシティの実現に向けた技術提案書

提出年月日: 年 月 日

提案団名称: (複数団体による提案も可)

○ 提案内容

(1) 自治体の保有するスマートシティの実現に資する技術・実績等
※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(ア)～(フ)の12分野への対応を記載ください。

技術の概要・実績等	技術の分野

(2) (1)の技術を用いて、解決する都市・地域の課題のイメージ
※課題については、別紙の(ア)～(フ)の12分野への対応を記載ください。

	課題の分野

(3) その他

※(1)(2)について、複製ある場合は複製毎に別紙を添付をお願いします。
※関口権限中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単位での提案も可能です。

○ 署名者・担当者・連絡先 (電話及びメール)

部署名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)

課題のテーマ12分野

- 交通・モビリティ
- エネルギー
- 防災
- インフラ維持管理
- 観光・地域活性化
- 健康・医療
- 農林水産業
- 環境
- セキュリティ・見守り
- 物流
- 都市計画・整備

ニーズ提案 [ニーズ提案一覧表ダウンロード](#)

課題: 交通・モビリティ エネルギー 防災 インフラ維持管理 観光・地域活性化 健康・医療
農林水産業 環境 セキュリティ・見守り 物流 都市計画・整備

北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 | その他の自治体以外の団体

北海道	北陸	中国	その他の自治体以外の団体
該当なし	富山県魚津市	山口県周南市	該当なし
東北	中部	四国	
該当なし	長野県長野市	徳島県美波町	
	岐阜県大垣市	九州・沖縄	
関東	愛知県岡崎市	宮崎県延岡市	
栃木県宇都宮市		鹿児島県南大隅町	
埼玉県春日部市	近畿		
東京都東京部	京都府京都市		

フィルター検索の方法

- 課題や地域でフィルターをかけてニーズシートを閲覧することができます
- また、シーズシートに関しては課題と社名の開始文字でフィルターをかけて閲覧することが可能です

※左図は「セキュリティ・見守り」にフィルターをかけて、ニーズシートの検索をしている事例です

③分科会の開催

分科会に参加し、スマートシティの取組推進において共通する課題を抱える会員相互で、課題の解決策等の検討を行うことが可能です。また、新たな課題やテーマを提案し、分科会を立ち上げることも可能です

◆ 分科会の概要

- ▶ スマートシティの取組推進において、共通する課題を抱える会員相互で、課題の解決策等の検討を行う分科会を開催しています
- ▶ 現在は8つの分科会が活動しており、各分科会活動の活動記録は、スマートシティ官民連携プラットフォームHPで確認することができます

【現在活動している分科会】

No.	タイトル	分科会の目的・解決したい課題	事務局
1	スポーツを核としたスマートシティ分科会	【目的】スポーツを中心として、観光による地域活性化、健康寿命の延伸、利便性向上施策を検討する 【解決したい課題】イベント時の混雑、医療費増大 等	KPMGコンサルティング(株)
2	物流分野の効率化・省力化に関する検討分科会	【目的】物流全体の標準化・省力化、地域の安心安全などの付加価値の創出などの、早期実現に向けた検討・研究を行う 【解決したい課題】物流・商流のサプライチェーンの一元管理 等	東京ワンセグ(株)、(株)エコロンゲデン、石垣ケーブルテレビ(株)
3	スマートシティの財政面からの持続性確保分科会	【目的】スマートシティの財政面での持続性を確保する観点で、各種の方策について整理・検討を行い、事業拡大を支援する 【解決したい課題】官民の役割分担の理論的枠組みの不足 等	有限責任監査法人トーマツ
4	都市マネジメント分科会	【目的】各種の官民データや技術を活用したまちづくりなど、都市のマネジメントの効率化、最適化の方向性を検討・共有する 【解決したい課題】各種情報の「都市マネジメント」への活用不足	国土交通省、松山アーバンデザインセンター
5	スマートシティのセキュリティ・セーフティ分科会	【目的】スマートシティにおけるセキュリティやセーフティの手法検討と地域への啓発活動を行う 【解決したい課題】スマートシティに関わる技術情報等の認知不足	総務省、(株)ラック、OGC
6	ネット・ゼロスマートシティ分科会	【目的】「2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ(ネット・ゼロ)とする」目標の下、地域のネット・ゼロの実現を加速させる 【解決したい課題】ネット・ゼロにおけるスマートシティの取組不足 等	PwCコンサルティング合同会社
7	スマートシティガイドブック分科会	【目的】スマートシティガイドブックの策定にあたり、盛り込む事項等について検討する 【解決したい課題】スマートシティの取組方法の情報不足	内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省
8	3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会	【目的】全国の3D都市モデルの整備や3D都市モデル活用のユースケース開発を促進する 【解決したい課題】3D都市モデルの活用不足 等	国土交通省 都市局

◆ 分科会の設立

- ▶ 新たな課題やテーマを提案し、分科会を立ち上げることも可能です
- ▶ 複数団体による提案も可能ですので、お気軽にご相談ください

【提案書提出・問い合わせ先】
事務局 : hqt-scpf@gxb.mlit.go.jp

【想定される分科会のテーマ(例)】

- 共通課題のテーマ：①交通・モビリティ(都市・地域における移動手段の確保等)、②観光・地域活性化(インバウンド振興、中心市街地の回遊性向上等)
- 異分野連携のテーマ：①交通×医療(交通と医療サービスのパッケージ化)、②環境×モビリティ(再生可能エネルギーを活用したモビリティ提供)

④相談窓口

HPの相談窓口では、スマートシティの取組を推進するにあたって生じた疑問や課題等に関して、気軽に相談することが可能です

◆ 相談の流れ

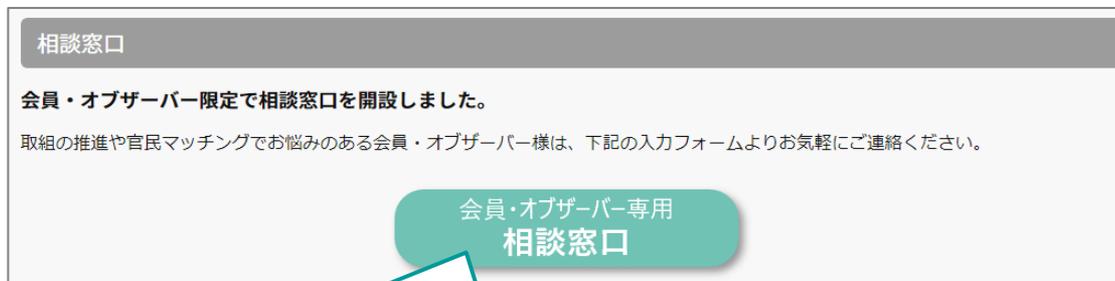
- スマートシティ官民連携プラットフォームHPの「相談窓口」のタブをクリックしてください
- 画面が切り替わりましたら、「会員・オブザーバー専用相談窓口」をクリックしてください
- フォームに移動しますので、ご自身の基本情報や相談内容を入力いただき、送信してください
- 数日以内にスマートシティ官民連携プラットフォーム事務局より、ご記入いただいたメールアドレス宛に回答いたします



◆ 相談内容の例

下記は相談内容の事例です。

- 〇〇のサービスを持った事業者を紹介してほしい。
- スマートシティの計画を策定したいが、何から始めたらよいかわからない。
- スマートシティのサービスの実証段階で何を検討すべきかわからない。等



ボタンをクリックすると
記入フォームに移動します
相談内容を入力の上送信ください

担当者変更の際の手続き

担当者様あるいは連絡先などに更新が生じた場合は、事務局宛にメールを送付いただく形で、新しい担当者様の情報をご連携いただきますようお願いいたします

◆ 担当者および連絡先の変更手続きについて

- 会員・オブザーバーとして登録されている担当者様や担当者様の連絡先に更新が生じた場合は、**トーマツ事務局宛にメールでご連絡**いただきますようお願いいたします
- 新しい担当者様あるいは連絡先などの情報をメールにて連携いただければ、事務局にて登録情報を更新するよういたします
- ご連絡いただけない場合は、登録している情報を更新することができずメールの受け取りができなくなります。ご注意くださいようお願いいたします

※連絡いただく際には、右図のメールのテンプレートをご参考ください

【問い合わせ先】

事務局: mlit.smartcity@tohmatu.co.jp

件名:【スマートシティ官民連携プラットフォーム】担当者変更のお願い

スマートシティ官民連携プラットフォーム事務局

お世話になっております。

(株)スマートシティの山田です。

弊社の担当者変更につきまして、下記の通り変更をおねがいたします。

・(株)スマートシティ

【変更対象者（現在）】

担当者氏名 : 山田 太郎

担当者所属先 : XX 課

電話番号 : 090-XXXX-XXXX

メール : XXXXX@smartcity.co.jp

【新登録連絡先】

担当者氏名 : 鈴木 花子

担当者所属先 : XX 課

電話番号 : 080-XXXX-XXXX

メール : ZZZZZ@smartcity.co.jp

以上、よろしく申し上げます。

令和5年度オンラインセミナーの全体構成案

令和5年度は、計4回のオンラインセミナーを予定しております。時期が近づいてまいりましたら、メールにてご案内いたしますので、ふるってご参加ください

※時点版の情報となります。今後、変更する可能性があります

回	想定時期	アジェンダ (仮)	開催目的 (仮)	プログラム (仮)
第1回	本日6/26	本年度のオンラインセミナーの実施方針の説明 R4業務の連携ユースケース資料の紹介	〈目的〉 R4業務の「スマートシティサービスの連携ユースケース」の紹介を、取り上げた取組団体からの説明を含めて行うことで、サービス実装までの過程の理解を促す	<ul style="list-style-type: none"> 1. 本年度のオンラインセミナーの実施方針について 2. ユースケース資料の紹介 3. 質疑応答 4. 総務省からの情報共有
第2回	9/11週前後	官民連携のプロジェクト体系、コスト負担について	〈目的〉 スマートシティ実装までのプロセスにおいて重要なポイントをテーマとして取り上げ、実装を目指すにあたっての成功要因や留意点を共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに (各回のテーマに関する解説) 2. メインテーマに関する事例紹介 当該テーマで特徴的な取組を行った地域・団体から事例を共有 3. 事業者からのサービス紹介 ソリューションをもつ事業者にサービスを発表してもらうことで、官民のマッチングを促進 4. 質疑応答
第3回	12/11週前後	デジタルリテラシー向上について	〈目的〉 令和5年度の実装を統括して共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度スマートシティ関連調査事業の報告 2. 令和5年度分科会活動の報告 3. 次年度の関連府省庁の取組紹介 4. 質疑応答
第4回	3/4週前後	次年度の関係府省庁の取組紹介等	〈目的〉 令和5年度の実装を統括して共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度スマートシティ関連調査事業の報告 2. 令和5年度分科会活動の報告 3. 次年度の関連府省庁の取組紹介 4. 質疑応答

③ ユースケース資料の紹介

4 質疑応答

事前に受け付けた質疑応答一覧

#	質問事項
1	【すさみ町】道の駅すさみの利用状況について、国交省の紀南河川国道事務所との情報共有や連携事例があれば紹介していただきたい
2	【事務局】昨年度のマッチング状況について教えていただきたい。また、今後のマッチングを推進していくための取組予定があれば教えていただきたい

5 総務省からの情報共有

6 事務局からのお知らせ

今後のオンラインセミナーのご案内

● 今後は下記のような予定でオンラインセミナーの実施を想定しています。特に第2回、第3回のオンラインセミナーのアジェンダに関してご意見があれば、事後アンケートにてご共有ください。

※時点版の情報となります。今後、変更する可能性があります

回	想定時期	アジェンダ (仮)	開催目的 (仮)	プログラム (仮)
第2回	9/11週前後	官民連携のプロジェクト体系、コスト負担について	〈目的〉 スマートシティ実装までのプロセスにおいて重要なポイントをテーマとして取り上げ、実装を目指すにあたっての成功要因や留意点を共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに (各回のテーマに関する解説) 2. メインテーマに関する事例紹介 当該テーマで特徴的な取組を行った地域・団体から事例を共有 3. メインテーマに関する事業者からのサービス紹介 ソリューションをもつ事業者にサービスを発表してもらうことで、官民のマッチングを促進 4. 質疑応答 5. 関係府省庁からの情報共有
第3回	12/11週前後	デジタルリテラシー向上について	〈目的〉 令和5年度の取組を統括して共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度スマートシティ関連調査事業の報告 2. 令和5年度分科会活動の報告 3. 次年度の関連府省庁の取組紹介 4. 質疑応答
第4回	3/4週前後	次年度の関係府省庁の取組紹介等	〈目的〉 令和5年度の取組を統括して共有する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度スマートシティ関連調査事業の報告 2. 令和5年度分科会活動の報告 3. 次年度の関連府省庁の取組紹介 4. 質疑応答

● 本日のオンラインセミナーは国土交通省公式YouTubeにて随時公開されます。ホームページの「活動記録」の「イベント」欄からリンクにとぶことができますので、ぜひご確認ください。

イベント		
年度	イベント名	内容・資料
令和4年度	令和4年度 第5回オンラインセミナー (令和5年3月20日開催)	1. スマートシティリファレンス・アーキテクチャ改定内容の解説  2. 令和4年度のスマートシティ関連調査事業の報告 2-1. 総務省発表資料  2-2. 経済産業省発表資料  2-3. 国土交通省発表資料  3. 令和4年度の分科会活動の報告  全体の進行資料は右記からご覧いただけます。進行資料  また、当日のセミナーは右記からYouTubeにてご覧いただけます。 

7 閉会

ご参加いただきありがとうございました

アンケートのご協力をお願いします

QRコード



URL

<https://forms.microsoft.com/e/2qpshzMqgP>